

第5学年1組 国語科学習指導案

指導者 石田 里香

1 単元 人間の生き方をえがいた作品を読もう 「マザー・テレサ」

2 目標

- (1) 事実に基づいた物語を読もうとしたり、読み取ったことや考えたことを表現しようとしたりしている。
(関心・意欲・態度)
- (2) 紹介する人物の業績や人間的魅力等が相手に伝わるように、心に残ったことや考えたことをまとめてブックカバーを作ることができる。
(書く能力)
- (3) 伝記に描かれた人物の言動や考えを読み取り、人物の魅力について自分の考えを明らかにして読むことができる。
(読む能力)
- (4) これまでに学習した漢字を正しく使って、生き方新聞を作ることができる。
(言語についての知識・理解・技能)

3 指導にあたって

(1) 単元について

本単元は、マザー・テレサの伝記を読み、テレサの言葉や行動に表れた考え方や願いを叙述と関連させながら読み取る力を育てる。さらに興味をもった他の人物の伝記を読み、その本から「生き方新聞」を作つて紹介し合う活動を通して、教材文で学んだ読み取りの力を生かしたり、自分の考え方や感動を相手に伝えたりする力を育てることをねらいとしている。教材「マザー・テレサ」の学習を通して、人間の生き方や考え方について深く考え、自分の生き方や考え方と比較、共感したり、生き方や考え方反映したりすることは、これから生き方を考える上で意義深いと思われる。また、テレサの言動から、心の優しさや広さ、公平さ、意志の強さ、そして行動力など、様々な人間的魅力を感じ取ることができる作品と考える。

(2) 児童の実態（在籍29名）

本学級の児童は、読書が好きな児童が多い。ほとんどが物語であるが、野球選手の伝記などから自分の将来に夢をもつなど、本を読んで人の生き方に憧れや関心をもち始めている児童もいる。

また、1学期は自分の考えを話したり書いたりすることが苦手な児童が多くたが、ペアやグループでの話し合いを楽しいと感じている児童が多くなった。しかし、自分の意見を書くことには苦手意識をもつてゐる児童があるので、国語だけでなく他の教科でも意見を書く機会を増やし、書くことに慣れるようにしている。

(1月4日調査)

【意識調査から】

- | | | |
|----------------------|---------------|-------------|
| 1 伝記を読んだことがありますか。 | ある 14人 | ない 15人 |
| 2 国語ではどのような学習が好きですか。 | 話し合い(少人数) 19名 | |
| | 音読 13人 | 作文 11人 |
| | 考えを書く 3人 | 話し合い(全体) 3人 |
-
- #### 【教師から見た実態】
- | | |
|-----------------------|------------|
| A十分満足できる | Bおおむね満足できる |
| 1 自分の考え方を的確に書くことができる。 | |
| A 7人 | B 22人 |
| 2 叙述に即して読み取ることができる。 | |
| A 9人 | B 20人 |

(3) 指導観

指導にあたっては、まず一人読みでテレサの行動・印象に残った言葉・願いや思いが分かる言葉に線を引き、自分の考えを書き込んで、自分なりの考えをもたせたい。その一人読みを生かし、テレサになりきって対談のシナリオを書くことで、行動や言葉からテレサの願いや思いをつかむようにしたい。また、読者の立場での対談や座談会を通して、人物の生き方について自分の考えを持ち、伝記の読み方を学ぶことにつながっていくようにしたい。学習形態を一人読み、ペア、グループ、全体へと発展させる中で、自分が気付かなかつたことが分かつたり、自分の読みと比較したりして、読みを深めるようにしたい。

児童は伝記を読むと、自分との大きな違いから「すごい」、「自分にはできそうもない」という感想をもってしまう傾向がある。道徳の時間とも関連づけて、自分の夢を実現させるためにはどうしたらよいのか、伝記の人物の生き方から考え、より深く人間の生き方について考えようという意欲を高めたい。そのため、教材で身に付けた伝記を読み取る視点に沿つて「生き方新聞」を作り、交流をすることで、他の伝記にも興味をもち、自らの考えを広げたり、深めたりできるようにしたい。

4 指導と評価の計画（14時間扱い）

次	時間	学習活動・内容	評価観点	評価規準 おおむね満足できる状況（B）
一	1	全文を読み、初発の感想を書いて発表し合う。	関	進んで発表したり、学習計画を立てたりしようとしている。 (ノート・発言)
二	2	テレサの生涯を年表にまとめる。	読	テレサの生涯を簡単に年表にまとめている。 (ノート)
	3	「青空教室」について、テレサになりきって対談のシナリオを作り、自分の考えを持つ。	読書	テレサが貧しい人たちのために行ったことやテレサの願いや考えが表れている言葉を対談のシナリオにまとめ、自分の考えをもっている。 (ノート・ワークシート)
	4	「孤児の家」について、テレサになりきって対談のシナリオを書き、テレサの行動や言葉に込められた願いや思いを考える。	読書	テレサが貧しい人たちのために行ったことやテレサの願いや考えが表れている言葉を対談のシナリオにまとめ、自分の考えをもっている。 (ノート・ワークシート)
	5	「死を待つ人の家」について、テレサになりきってシナリオを書き、テレサの行動や言葉に込められた願いや思いを考える。	読書	テレサが貧しい人たちのために行ったことやテレサの願いや考えが表れている言葉を対談のシナリオにまとめ、自分の考えをもっている。 (ノート・ワークシート)
	6	ノーベル平和賞受賞や飛行機のエピソードから、テレサの生き方や考え方について読者の立場で対談する。	読書	エピソードからテレサの生き方や考え方を読み取り、自分の考えをもっている。 (ノート・ワークシート)
7 本時		「貧しい人は美しい」という言葉の意味について読者の立場で座談会をする。	読話聞	「貧しい人は美しい」という言葉に込められたテレサの考えについて話し合っている。 (ノート・発言)
	8	マザー・テレサの生き方を視点に沿ってまとめる。	読	テレサの考え方や生き方について自分の考えと比べながら聞いたりして、考えを深めている。 (ノート・発言)
三	9 10	自分で選んだ伝記を読み、人物の生き方や考え方を視点に沿ってメモする。	関	意欲をもって伝記を読み広げようとしている。 (行動観察・メモ)
	11 12	メモをもとに「生き方新聞」を作り、グループで発表し合う。	書	紹介する人物の魅力が伝わるように、「生き方新聞」を作っている。 (生き方新聞)
	13 14	友達の紹介した伝記を読み、感想を交流する。	話聞	友達の紹介した伝記を読み、友達の作った「生き方新聞」に書かれているもとに意見や感想を話している。 (発言)

7 本時の学習

(1) 目標

「貧しい人は美しい」という言葉に込められたテレサの考えを読み取ることができる。

(2) 準備・資料

写真 ワークシート 短冊カード

(3) 展開

◎は評価

配時	学習活動及び内容	教師の支援と評価
5	<p>1 本時の学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「貧しい人は美しい」という言葉にはテレサのどんな思いや考えがこめられているのだろう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 最後の場面を各自の音読と指名読みをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 前時までの学習からも考えられるように主な場面の写真や確認しあったテレサの言葉や考えなどを掲示しておく。 前時までのテレサになりきっての対談ではなく、読者の立場としての座談会であることを知らせる。
5	<p>2 「貧しい人」について確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 着の身着のまま やせおとろえた 何日もお米を食べていない 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書に出てきた具体的な言葉を見つけ、自分達が貧しい人にもっているイメージを話し合うことで、テレサの「美しい」という考えとは違うことを確認し、搔さぶりをかけて話し合う意欲を喚起する。
15	<p>3 グループごとに分かれて、それぞれの考えを発表し合い、意見交流をする。</p> <p>(1) グループに分かれて、何が美しいのか、どんな思いや考えが込められているのか司会者を立てて座談会として話し合いを行う。</p> <p>ア「もう何日もお米を食べていない」 のに裏の家に半分持っていたから心が美しいのではないか。 イ「にっこり笑って答えた」から笑顔が美しいのではないか。 ウ「テレサにとって、貧しい人は神様と同じ」という文と関係があるのかな。</p> <p>(2) テレサのどんな思いや考えが込められているのかグループでの考えをカードに書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 前時までの学習での一人読みのノートを参考に、教材文のどこからそう考えたのか、根拠をはつきりさせて話すよう助言する。 友達の意見をノートにメモする時はキーワードを聞き取って書くよう助言する。 話すときは、キーワードがグループの友達によく分かるよう、話す速さや強調に気を付けるよう知らせる。 前時の学習でこの言葉を抜き出せなかつたり、どんな考えが表れているか考えることができなかつたりした児童には、友達の意見を聞いていいなと思ったものをメモするなど話し合いにかかわるよう支援する。
10	<p>4 グループでの話し合いをもとに、ひとつの班と比べて全体で話し合う。</p> <p>ア○班に賛成で～です。 イ○班につけたしで～です。 ウ○班とちがって～です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> グループの意見を無理に一つにはまとめずに、微妙な違いでも話し合っていくつかのキーワードに分かれてもいいことを助言する。 一つのグループを代表にし、そのグループの考えと自分達の考えを比較して意見を述べる形で話し合いが深まるようする。 自分たちの書いたキーワードのカードと比較し、自分のグループと違うがいい意見だと考えたものはメモをしながら聞くよう助言する。
10	<p>5 本時の学習を振り返り、学習のまとめをする。</p> <p>(1) 意見交流やメモをもとに、テレサは何を言いたかったのか自分の考えをノートにまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 貧しい人の心の美しさを訴えて、世の中の人達に助け合って生きてほしいということを願っている。 <p>(2) 次時の学習について知る。</p>	<p>◎自分の考えを根拠を述べながら話し、テレサの考えを的確に読み取っている。（発表・ノート）</p> <ul style="list-style-type: none"> 意見交流をして最初の自分の考えとどのように変化したかなど、読みに対する自分の成長や読みの深まりに気付くよう助言する。 自分の考えが書けない児童には、ノートのメモを見て、納得した意見を選んで根拠となる部分を考えてあわせて書くよう助言する。 次時は、テレサの生き方について読み取ったことをまとめることを確認する。